

若松地区防災防犯行動マニュアル 2023 年度版

目的

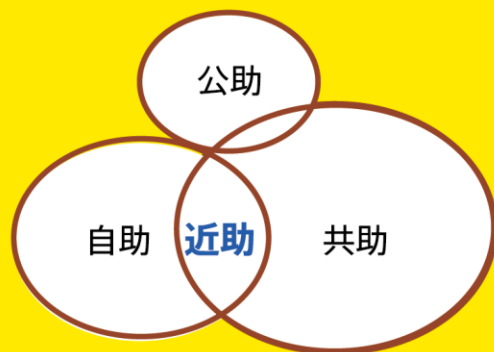
日常に防災防犯意識が根付いたまちづくり
近助・共助の絆づくり

理念

自分の身は自分で守る……**自助**

我がまちは自分たちで守る…**近助・共助**

自助・近助・共助・公助の**円滑な連携**



公助：公共機関が行う救援行動

共助：地域で協力し地域を守る行動

近助：近隣で協力し相互を守る行動

自助：家族の命と財産を守り備える行動

※本書は避難所で記載する内容をあらかじめ用意しておく
自身が携帯する書書です。

準備

若松の災害危険性

地震動

震度6弱～6強の揺れが予測される地域です。
揺れが収まったら、火の元を確認しましょう。家屋の
損壊を確認し、居住可能であれば自宅避難、ライ
フラインが停止した場合には、避難所又は身内の
家などへの避難を検討しましょう

火災

火の点検を、火災を発見したら通報/消火を

液状化

液状化の可能性の特に高い区域では、震度5弱
以上の地震が発生したら避難も検討しましょう

水害

内水・河川氾濫浸水被害が予想される地域です。
30mm/hの降雨量での外出は危険です。道路
冠水や側溝から雨水があふれ出します。浸水の恐
れがある場合は2階に避難しましょう。利根川が
決壊した場合は高い所に避難しましょう

自助の重要性

在宅避難の準備を日常的にしましょう。ガス・電
気・上下水道の代替準備と日常備蓄・防疫対策
を図り「我が家の防災拠点」化に努めましょう

共助・近助の重要性

被災時の伝達、消火、救出、救護、介護等の共助
・近助は地域防災防犯の要(かなめ)です
多人数での参加ほど、被害は小さくできます

- 自分や家族では対処できないことも、大勢で
助け合い、協力し合えばできることもあります
- 自宅が無事でも、隣人の被災から災害を招く
ことも、協力して守れば自助にも繋がります
- 助けを求められることができる相手は、日ごろからの
絆づくりで培った近隣の人々です

家庭での日頃の準備（自助）

※非常時持ち出し袋や外出時携帯するなかに加えてください

家族の避難場所： _____

家族の集合場所： _____

家に書置き： _____

災害伝言ダイヤル：171 <https://www.web171.jp>

携帯災害用伝言板： _____

消火器の更新 火災報知器の作動確認

非常用持ち出し袋：大切なものをまとめよう
現金、身分証明書、印鑑、健康保険証、筆記用具

「我が家の防災拠点」化：人数×7日分
食事+簡易炊事用具・飲料水 3ℓ/人日・お菓子
ポータブルトイレ・着替衣類・ラジオ・タオル・カップ
持病の薬・常備薬・懐中電灯・ろうそく・マッチ・マスク
サランラップ・アルミホイル・消毒液・体温計・
あびこハザードマップ スマホ入力 QRコード

以下の緊急時情報はQRコードから入手できます

東京管区気象台 川の防災情報 我孫子市役所
千葉県防災 気象庁 キキクル
我孫子市テレホン案内 0120-031676

あびこハザードマップ 避難者名簿カード・クラウド版



警戒レベル

1. 早期注意情報

2. 大雨・洪水・高潮注意報

3. 高齢者等避難

4. 避難指示

5. 緊急安全確保

状況

今後悪化の恐れ

気象状況悪化

災害の恐れあり

災害の恐れ高い

災害発生または切迫

避難者名簿カード

※各自記入し携帯ください。非常時や避難所での覚書情報です。

記入年月日		住所	我孫子市若松				
本人	ふりがな	性別	血液型	国籍	年齢	生年月日	
氏名							
☎		携帯					
Mail							
保険証番号							
家族	氏名	続柄	性別	血液	年齢	生年月日	
1							
2							
3							
	家族合計						
要配慮者：介護認定		障害					
疾病： アレルギー疾患 有・無 服用している薬							
ペット：対応機関		☎					
緊急連絡先	名称	☎					
1.親族							
2.かかり付け医							
3.歯科医							
4.保険会社							
5.職場							
6.学校							
特記							

行動の確認

状況把握・情報伝達

被害状況 全壊 半倒壊 1/3 損傷
火災 床上浸水 床下浸水
下水不良

安否確認 家族 近隣 _____ の無事を確認
 被害伝達 委員へ伝達 ☎ _____

被害対応・防災対応・応援要請

消火・防火 配電盤ブレーカーを落とす 119 番
 救出・救護 委員へ連絡・要請

支援 要請 支部委員への連絡 支援者への連絡
 ボランティア要請 市社会福祉協議会 ☎04-7184-1539
 質問・相談 なんでも相談室 ☎04-7199-8311

避難・誘導

避難路確認 誘導の実施

看護・介護・介助・要支援者

負傷者確認 _____ 医療処置 _____
要支援者 委員会会長・副会長へ封書で連絡

防犯通知

不審者/場所 _____ 徘徊/場所 _____
我孫子警察生活安全課 ☎04-7182-0110

指定の避難所・福祉避難所(福)・他

我孫子第一小学校 ☎04-7184-0415 _____
アピスタ ☎04-7182-0515 _____
我孫子高校 ☎04-7182-5181 _____
我孫子南丘陵センター(福)☎04-7181-1011 _____
 その他、災害時に市が開設した避難所
 何れの避難所もケージに入れペットを連れての避難は可能

安否確認・避難

震度 6 弱以上で家屋の損壊が発生します。若松地区では、布川周辺で利根川が決壊した場合、5～10mの浸水が想定されます。このことを念頭に安否確認・避難を想定してください

在宅家族の安否確認 バンダナを戸口に掲示
安全を確保できた →メディアで情報確認
身動きが取れない →周りをたたいて知らせる
けが人がいる →119 番通報 →病院

外出家族の安否確認 近助へ連絡
帰宅困難 →近助網や友人に連絡
安全を確保できた →近助網に連絡

近助による安否確認 戸口のバンダナを確認
バンダナを確認 →安全確認
バンダナが出てない →様子を確認 →声掛け
救助要請あり →近助で救助 →119 番

自宅が危険 近助や友人を頼り避難
共助 →誘導 →連絡
地震・風 →我孫子高校、アピスタ、第一小へ避難
水害 →高台、第一小へ避難

被害状況確認表

記載者・確認者	
日時	年 月 日 時 分
利用判断	<input type="checkbox"/> 1/3 損傷 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 全壊 ※写真撮影
耐震化チェック ※該当すれば耐震診断をしよう	
	1981年5月31日以前の建物である
	低湿地の造成地。基礎が鉄筋コンクリート以外である
	増築を2回以上している。壁や柱を一部撤去した
メモ	